

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	児童発達支援・放課後等デイサービスはもれび(放課後等デイサービス)		
○保護者評価実施期間	令和8年2月7日		令和8年2月28日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	6人	(回答者数) 6人
○従業者評価実施期間	令和8年2月7日		令和8年2月28日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6人	(回答者数) 6人
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年3月6日		

## ○分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	多職種が在籍しており、それぞれの視点を持ってアセスメントや療育が行えている。	各種研修に参加やモニタリングなど話し合う場を作り、日々研鑽している。	年間スケジュールを組み、各個人が学びやすい環境を整備する。
2	活動ごとに部屋を使用することができ、気持ちの切り替えがしやすい。	部屋ごとにレイアウトを変更して、活動に必要な物を配置している。	必要に応じて備品を買い直し、清潔に安全に使用できる物を準備する。
3	関係機関との連携会議など可能な限り参加している。	日程調整を柔軟に確保したり、電話連絡や紙面の情報提供を含め、対応している。	日頃より、関係機関と連絡を取り合い、情報を共有していく。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がある。	夏祭りなど事業所内のみで、感染対策に留意しながら実施していたが、状況を見て案内を検討。土日の開所をしておらず、放課後等限られた時間となる。	体調に配慮しながら、開催規模を検討。部分的な参加や時間帯に考慮するなど検討。地域の商店など大人を中心とした地域の人たちとの交流機会を作る。
2	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がある。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援をしている。	仕事をされている方が多く、長期休み利用児なども検討。写真などを掲示して振り返り時に報告。	掲示物や連絡手段を検討しながら発信していく。通信の発行など目に触れる機会を増やす。少人数規模で日々の困りごとなど共有、共感する場を設けていく。
3	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われている。	必要に応じて困りごとを聴取しながら、解決や対応方法を知る機会を作る。	冊子や情報をまとめて、事業所内で取り組んでいることを報告していく。個別に相談があるケースには時間調整して対応していく。

## 公表 事業所における自己評価結果

事業所名		児童発達支援・放課後等デイサービスはもれび(放課後等デイサービス)				公表日	2026 年 3 月 16 日	
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点		
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	6		運動、制作、学習と活動毎に部屋を用紙しています。			
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	5	1	基本人員+法人スタッフを適宜配置しています。	少ない場合があります。より療育を充実させるためには、増員が望ましいです。		
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	5	1	トイレ(車いす用)、エレベーターを設置しています。	死角が多いです。		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	5	1	毎日清掃をしています。定期的にモップ、玄関マットの交換を行っています。	場所によっては夏場暑い部屋があります。		
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	6		学習室など静かな環境を用意しています。			
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	6		モニタリングや法人スタッフとの会議を実施しています。			
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6		保護者の意見を参考に改善できそうなことを取り入れています。			
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6		毎週会議を実施しています。			
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	5	1	特に設置はしていませんが、法人内で相談はしています。			
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	6		施設内外の研修を企画しています。法人で研修費補助の制度もあります。			
適切な支援の提	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	6		法人HPに掲載しています。			
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	6		適宜、評価を行っています。			
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	6		職員で話し合い、アセスメント実施しています。			
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	6		各スタッフで回覧し、確認を行っています。			
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	6		各種、発達検査を実施しています。			
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	6		5領域に沿って計画しています。			
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	6		会議の中で企画をしています。			
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	6		日常生活や学校生活につながるよう工夫を凝らしています。			

供	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	6		個別の時間を作り、学習やコミュニケーション課題を実施しています。	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	6		朝のミーティングを実施しています。	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	6		振り返りの時間を作っています。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	6		その日のうちに記録を作成しています。	
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	6		半年に1回以上を基本に実施しています	
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	6			地域交流は少ないです。
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	6		本人、家族、関係機関に分けて考えています。	
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	6		管理者、担当者が参加しています。	
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	6		自立支援協議会へ参加しています。	
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	6		自立通所支援加算など送迎時に学校へ連絡してから実施しています。	
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	6		会議などで情報共有をするなど、直接お話できる機会があります。	
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	6		法人内の別事業所へ引継ぎを実施しています。情報提供書を作成しています。	
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	6		相談員が見学の機会があります。	
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	3	3	公園へ遊びに行くことがあります。法人内の別事業所と交流があります。	ほとんどないです。
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	6			
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	6		送迎時にその日の振り返りをお伝えしています。	
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	5	1	オンラインセミナーを実施しています。相談に応じて関わり方を伝えています。	
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	6		契約時や変更時にお伝えをしています。	
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	6		二一ズの見直し、聞き取りを行っています。	
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	6		面談を設けて意向を確認しています。	
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	6		申し出があれば、面談や電話で対応をしています。	

保護者への説明等	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	5	1	夏祭りなどイベント時に交流をしています。	
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	6		法人への報告や相談を行って対応しています。	
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	6		毎月通信を発行、HPに記載をしています。	
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	6		毎年同意書の更新を行っています。	
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	6		必要に応じて、電話やメールで対応しています。	
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を回っているか。	5	1	法人デイサービスや近隣のお店に出向いて交流を行っています。	
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	6		各種、年2回の研修があります。	
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	6		各種、年2回の研修があります。	
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	6		フェイスシートの更新を行っています。	
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	6		フェイスシートの更新を行い、保護者に確認を行っています。	
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	6		年1回の更新で実施しています。	
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	6		年1回の更新で実施、周知しています。	
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	6		法人安全管理委員会へ報告しています。	
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	6		法人安全管理委員会へ報告、研修の実施をしています。	
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	6		法人安全管理委員会へ報告、研修の実施をしています。		

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 児童発達支援・放課後等デイサービスはもれび(放課後等デイサービス)

公表日 年月日 令和8年 3月 16日

利用児童数 31人

回収数 18人

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	17	1				
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	17	1				
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	15	2		1		
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	17			1		
適切な 支援の 提供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	18					
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	18					
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	18					
	8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	17				1	
	9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	18					
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	15				3	
	11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	8	2	1	7		
保護者 への 説明等	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	18					
	13 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	18					
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	13	2		3	定期的にお話をする機会を設けてくれています。	
	15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。	17	1			定期的にお話をする機会を設けてくれています。	
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	18				定期的にお話をする機会を設けてくれています。	
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	18					
	18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	8	4	2	4		
19 こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	18						

	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	18				
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	16			2	
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	18				
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	12	1		5	
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	9	3		6	
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	14	1		3	
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	15			3	
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	17	1			
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	17	2			行くと楽しんで帰ってきます。
	29	事業所の支援に満足していますか。	18				